







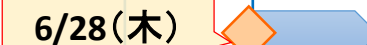



2018年5月1日修正

新システム導入スケジュール

分類	タスク	2017年		2018年							
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
旧 MRS	2017年度データ確認(閲覧のみ)										
新 MRS 運用	サイトオープン										
	権限付与者のJVA-ID取得・JVAに提出										
	責任者設定・登録料設定										
	2018年度登録受付開始										
	A:大会機能(単独大会向け)										
	B:ビーチバレー向け機能										
	C1:大会機能(全国大会向け)										
	D:有資格者・役員登録機能(*1)										
E:本人操作でチームに申請 C2:大会機能(参加費収納等)											

(*1) 資格登録料設定はC1時点で可能に。役員登録料設定はD時点で可能、設定後に委嘱を行っていただきます。

機能別リリース日

対象機能	リリース日	機能概要
①チーム・メンバー登録	3月19日(月)	<p>チーム責任者は、チームの新規・継続登録が行え、県連盟責任者はその承認を行える。また、チーム責任者は選手・スタッフ登録が行える(県連承認なし)。</p> <p>チームはスタッフの日体協登録番号を入力でき、有効期限を確認できる(台帳データと照合)。県連はチームのメンバー一覧を検索すると、有効期限を確認できる。</p> <p>※チームによる申請・承認は可能だが、支払は②で行えるようになる。</p> <p>※選手・スタッフ登録は、チーム責任者による一括登録でのみ可能で、本人操作での手続きは⑩で行えるようになる。</p>
②登録料支払	3月21日(水)	チームが請求書を発行し、登録料を支払えるようになる。
③大会管理(県予選用) 【A:大会機能先行リリース】	3月23日(金)	<p>大会管理機能のうち、県予選で必要な機能を使用できるようになる。「スタッフのいずれか1人が日体協・指導者資格を持つ」との要件を設定でき、①で入力された番号の台帳データ上の有無を判定し、当該チームの申込可否を制御できる。</p> <p>※全国大会向けの管理機能は⑥で行えるようになる。</p>
④ビーチバレー登録	3月30日(金)	メンバーが本人操作でビーチバレーの選手登録を行えるようになる。
⑤ビーチバレー大会管理 【B:ビーチバレー向け機能】	3月30日(金)	ビーチバレーの大会管理が行えるようになる。
⑥大会管理 【C1:全国大会向け機能】	5月31日(木)	予選会との紐付けなど、全国大会の運用に必要な大会機能が使用できるようになり、全国大会を含む全ての大会をシステム上で管理可能になる。
⑦資格登録料設定機能	5月31日(木)	資格登録料の設定・検索機能が行えるようになる。
⑧委員会・役員管理	6月28日(木)	委員会・役職の作成、役員の登録が行えるようになる(委嘱方式での登録)。
⑨資格登録	6月28日(木)	資格の登録申請と承認が行えるようになる(指導者、審判員、判定員)。
⑩メンバー登録(本人操作版)	7月26日(木)	メンバー本人操作でチームへの登録が行えるようになる。
⑪大会管理 【C2:参加料設定】	7月26日(木)	大会参加料の徴収が行えるようになる。

大会機能リリース内容(C1,C2)

リリース時期	機能名	機能概要
C1: 大会機能 (全国大会向け)	大会責任者・権限管理	大会の管理権限を他団体の責任者にも付与可能に。
	申込可能チーム(指定されたチーム)へのメール送信	申込可能なチームへのメール送信が可能に。(なお、申込可能チームの指定は4/26から可能になっている。)
	チーム側からの申込取消	チーム側から申込を取消し可能に。(ただし可否を大会側で指定可能。)
	予選会登録なしで全国大会参加チームを指定	予選会を登録することなく、都道府県協会が全国大会に参加するチームを指定できるようになる。
	県協会による申込可能チーム指定	予選枠を与えられた県協会が直接その大会を開いて、申込可能チームを指定できる。
	予選会と決勝大会の紐付けと選手の申込禁止	決勝大会と予選会の管理を可能に。先に作られた予選会を後から決勝大会に紐付けることも可能。(例、A県予選に申込済みの選手はB県予選に申込不可に。リリース時期以前に作成した大会に紐付けることも可能)
	予選会参加チームから全国大会参加チームを指定	予選会に参加したチームから、都道府県協会が全国大会に参加するチームを指定できるようになる。
	制限大会の指定と選手の申込禁止	2つの全国大会の参加チーム・選手に関する申込制限を可能に。(例、クラブカップにて実業団選手権を制限大会として指定、実業団選手権に申し込んだ選手はクラブカップに申込不可に)
C2: 大会機能 (参加費収納等)	大会参加料設定	大会に参加費を設定でき、大会申込時に設定された金額がチームに請求される。支払われた参加費を大会別に確認でき、入金情報を一覧で出力できる。
	1登録チームから同一部門への複数申込	1登録チームから同一大会同一部門へ複数チームの申し込みができるようになる。(例、大学チームでAチーム、Bチームでそれぞれ申込)
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 選手ごとの年齢制限等の指定(ソフトバレー年輪カップ向け) チーム成績登録 など

資格・役員登録機能リリース内容(D,E)

リリース時期	機能名	機能概要
D	資格登録料設定機能	資格登録料の設定が可能に。
	資格登録	メンバー本人操作で有資格者の登録申請と承認が行えるようになる。(指導者、審判員、判定員)
	役員登録・委員会管理	委員会・役職の作成、役員の登録が行えるようになる。委嘱方式での登録が可能に。
E	チームへの加入申請(本人操作版)	メンバー本人操作でチームへの登録が可能に。